

OOマンション 消防計画（共同住宅）

○○○○ 年 ○○ 月 ○○ 日作成

1 消防計画の目的、適用範囲と管理権限

- この計画は、管理権原の及ぶ範囲における防火管理についての必要事項を定め、火災を予防するとともに、火災、地震その他の災害等による人命の安全及び被害の軽減を図ることを目的とする。
- この計画は表題の建物、または管理権限が分かれている場合、表題部分に出入りするすべてのものに適用される。
- この計画は、委託を受けて防火・防災管理業務に従事する者（以下「受託者」という。）についても適用する。
- 防火管理業務の一部委託状況については「別表2 防火・防災管理業務の一部委託状況表」のとおり。

しまだ

2 管理権原者の責任

管理権原者は、次の業務を行う。

- 権原の及ぶ範囲について最終的な全ての責任を持つ。
- 避難上必要な施設においてその支障となる物件及び防火戸等の閉鎖障害となる物件を放置されないよう管理する。
- 防火上建物構造及び消防用設備等の不備欠陥が発見された場合、速やかに改修する。
- 防火管理業務を行う上で、必要となる各種法定資格について不備が生じないよう管理する。
 - (該当) 統括防火管理者を他の管理権原者と協議の上、設置する。
 - (該当) 統括防火管理者が作成する「全体についての消防計画」と、この消防計画は適合する内容にする。
 - (該当) 自衛消防組織を他の管理権原者と協議の上、設置する。

3 防火管理者の業務

防火管理者は、次の業務を行う。

- 火災予防上の自主検査及び点検
 - 「別表1 自主検査表」を使用し、建物の構造、施設及び火気器具について点検を行う。
 - 地震による被害軽減のため、家具や什器の転倒・落下移動防止等の措置を行う。
 - 火気の使用、取扱いについて指導及び監督を行う。
 - 消防用設備等の法定点検については以下のとおり（点検には努めて立ち会う）。

この消防計画の管理権原者は	消防用設備点検業者（連絡先）	その時期（年2回）
□所有者	OO防災株式会社 (○○○-○○○-○○○○)	○月と○月
☑管理組合		

- 立会業務
 - 改装工事等の立ち合い、又は立会いの指示と安全対策の樹立
 - (該当) 防火対象物定期点検及び防災管理点検の立合い又は立ち合いの指示
- 管理業務
 - 収容人数の適正管理
 - 消防機関への届出及び連絡等の実施
- 管理権原者への提案・報告業務
 - 防火管理業務を遂行する上での提案
 - 点検・検査の結果についての報告

(5) 自衛消防訓練業務

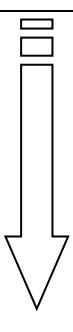
・訓練について（以下選択）

<input type="checkbox"/>	特定用途防火対象物のため、年に2回総合訓練を行う。　月と　月に実施予定。 なお、実施の1週間前には「自衛消防訓練通知書」を作成、届出を大和市消防本部予防課に提出する。
<input checked="" type="checkbox"/>	非特定用途防火対象物のため、年に1回総合訓練を行う。　月に実施予定。 なお、実施の記録については「自衛消防訓練通知書」を使用するが、自己保管とする。

※建物が特定用途か非特定用途かの判断は、「大和市防火管理ガイド」のP5、P16を確認してください。

※自衛消防訓練通知書のダウンロード及び電子申請は、下記URLまたは、「大和市　自衛消防訓練通知書」で検索してください。（https://www.city.yamato.lg.jp/gyosei/soshik/56/todokede_shinsei/19111.html）

«参考・総合訓練»

	地震発生	地震発生時の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。
	火災発生	
	初期消火訓練	消火器や屋内消火栓の使用方法を確認する訓練です。 ※消防本部予防課では水消火器の貸出も行っています。
	通報訓練	119番通報を模擬的に行い、災害時に冷静に通報を行うための訓練です。 ※実際に119通報を行い、指令センターと訓練を行うこともできます。
	避難訓練	避難経路に障害物がないか確認し、災害時、迅速に避難するための訓練です。 また、避難器具がある場合は位置や使用方法を確認しておくことも重要です。

4 防火管理業務の一部委託

防火管理業務の一部を委託する場合は、「別表2　防火・防災管理業務の一部委託状況表」を作成する。

5 消防機関へ連絡等する事項

管理権原者及び防火管理者は、次の事項について消防機関への届出、報告及び連絡を行う。

種別	届出等の時期	届出者
防火・防災管理者選任（解任）届出書	防火管理者を変更したとき	管理権原者
消防計画作成（変更）届出書	消防計画を変更したとき (防火管理者の変更のみの場合、消防計画の変更は不要)	防火管理者
自衛消防訓練通知書	自衛消防訓練を実施するとき (おおむね1週間前までに消防機関に通知すること)	防火管理者
消防用設備点検結果報告	法令に定められた期間内	管理権原者
（該当時） 防火対象物点検結果報告書	1年に1回	管理権原者
（該当時） 防災管理点検結果報告書	1年に1回	管理権原者

※上記以外の法令に基づく届出がある場合も、その定めに従い届出・報告・相談を行う。

6 居住者等が行う防火対策

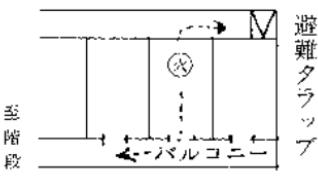
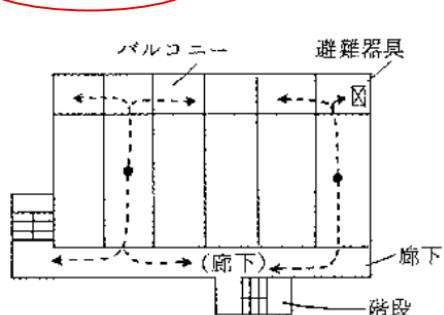
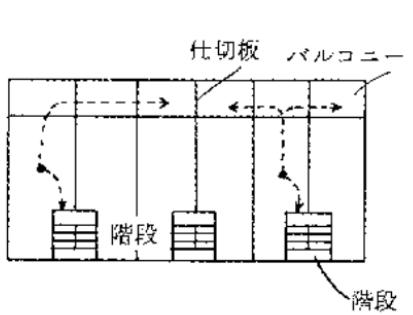
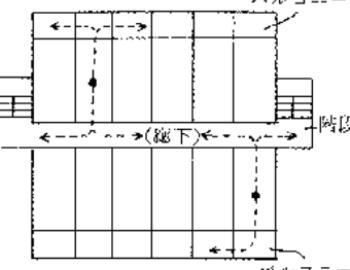
- (1) 住戸内における火の元の管理
- (2) 住戸出入口（防火戸）の自動閉鎖機能の維持管理
- (3) 階段・通路等の共用部分、バルコニー（仕切り板）、避難器具付近に避難障害となる物件を置かない。
- (4) 放火防止のため、共用部分や敷地内に可燃物となる物件を放置しない。
- (5) 消防用設備等の周囲に使用障害となる物件を置かない。（以下は例です。建物ごとに設備には違いがあります。）

消火器	屋内消火栓	自動火災報知設備発信機
非常ベルのボタン	避難はしご	スプリンクラー設備
連結送水管の放水口・送水口	防火水槽の採水口	消防用活動空地

(6) 自衛消防訓等に積極的に参加し、災害に関する知識の習得及び技術の習得に努める。

(7) その他 _____

7 避難経路図（該当する型を○してください）

<p>参考</p> <p>・二方向避難とは当該階のあらゆる部分から、二以上の異なった経路により、安全な場所に避難ができるこことを意味します。</p> <p>次にその例を示します。</p>  <p>至 階 段</p> <p>避 難 ダ ラ ツ ブ</p> <p>バルコニー</p>	<p>① 片廊下型</p>  <p>バルコニー</p> <p>避難器具</p> <p>廊下</p> <p>階段</p>	<p>② 階段室型</p>  <p>仕切板</p> <p>バルコニー</p> <p>階段</p>
<p>・それぞれの“型”に応じた二方向避難経路を図示してください。</p>	<p>③ 中廊下型</p>  <p>バルコニー</p> <p>廊下</p> <p>バルコニー</p>	<p>④ その他</p>
<p>※当欄で記入できない場合、別に図面を添付してください。</p>		

※バルコニーは大切な避難経路です。非常時に通ることができるよう、適正な維持管理をお願いいたします。

別表1 自主検査表

年 月分（毎日実施）

防火管理者	管理権原者

	避難経路と 避難器具の 障害の有無	ガス機器の 異常燃焼や ホース等の劣化	電気器具や コンセントの 異常	火気使用器具の 異常燃焼や 可燃物離隔距離	吸い殻・可燃物 ゴミ捨て場の 管理・清掃状況	終業時の施錠 火気の最終確認
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						

月末		建物の柱・天井・壁・床・外壁・窓枠等に 危険なヒビ・割れ・剥離・ゆがみ等が生じていないか。 生じている場合は防火管理者・管理権原者に報告し対処する。
----	--	--

※この用紙は消防の立入検査時に確認を求められる場合があります。

別表2（防火・防災管理業務を第三者へ委託している場合に作成）

防火・防災管理業務の一部委託状況表

○○○○年○○月○○日現在

再受託者の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 一部有 <input type="checkbox"/> 全部	通報承認	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有（承認番号）
防火・防災管理業務の一部受託者の氏名及び住所等 〔法人にあっては名称及び主たる事務所の所在地〕			
氏名（名称） 住所（所在地） 担当事務所（電話番号） 所在地 電話番号 〔教育担当者氏名〕 〔講習等種別・番号〕 〔教育計画〕	○○警備株式会社 ○○県○○市○○町○○一○○ ○○○-○○○-○○○○ 同上 同上 消防 太郎 自衛消防業務講習 修了番号○○○○ ○月と○月に実施する。	受託者が再委託する場合記入	
受託者の行う防火・防災管理業務の範囲及び方法	常駐方法	□出火防止業務（火気使用箇所の点検監視など） □避難又は防火上必要な構造及び設備の維持管理 □消防・防災設備等の監視・操作業務	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左
		□火災、地震その他の災害等が発生した場合の自衛消防活動	<input type="checkbox"/> 同左
		□火災 □地震 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左
		□初期消火 □避難誘導 □救出・応急救護 □通報連絡 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左
		□自衛消防訓練指導 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> その他（ ）
	巡回方式	常駐場所	
		常駐人員	
		委託する防火対象物の区域	
		委託する時間帯	
		□出火防止業務（火気使用箇所の点検など） □避難又は防火上必要な構造及び設備の維持管理 □消防・防災設備等の監視・操作業務	<input checked="" type="checkbox"/> 同左 <input checked="" type="checkbox"/> 同左 <input checked="" type="checkbox"/> 同左
□火災、地震その他の災害等が発生した場合の自衛消防活動	<input type="checkbox"/> 同左		
□火災 □地震 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左		
□初期消火 □避難誘導 □救出・応急救護 □通報連絡 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左		
□自衛消防訓練指導 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
遠隔移報方式	巡回回数	4/日	
	巡回人員	4	
	委託する防火対象物の区域	全域	
	委託する時間帯	全日	
通報登録番号			
範囲	□消防・防災設備等の遠隔監視・操作業務	<input type="checkbox"/> 同左	
	□火災、地震その他の災害等が発生した場合の自衛消防活動	<input type="checkbox"/> 同左	
	□火災 □地震 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左	
	□初期消火 □避難誘導 □救出・応急救護 □通報連絡 □その他（ ）	<input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左 <input type="checkbox"/> 同左	
	□その他（ ）	<input type="checkbox"/> その他（ ）	
	方法	現場確認要員の待機場所	
		到着所要時間	
		委託する防火対象物の区域	
		委託する時間帯	
		（備考）「受託者の行う防火・防災管理業務の範囲」については、該当する項目の□に✓印を付する。	
(注) 通報登録番号とは、即時通報など自動通報等の登録会社として、大和市消防本部の承認を受けた際の登録承認番号をいう。			